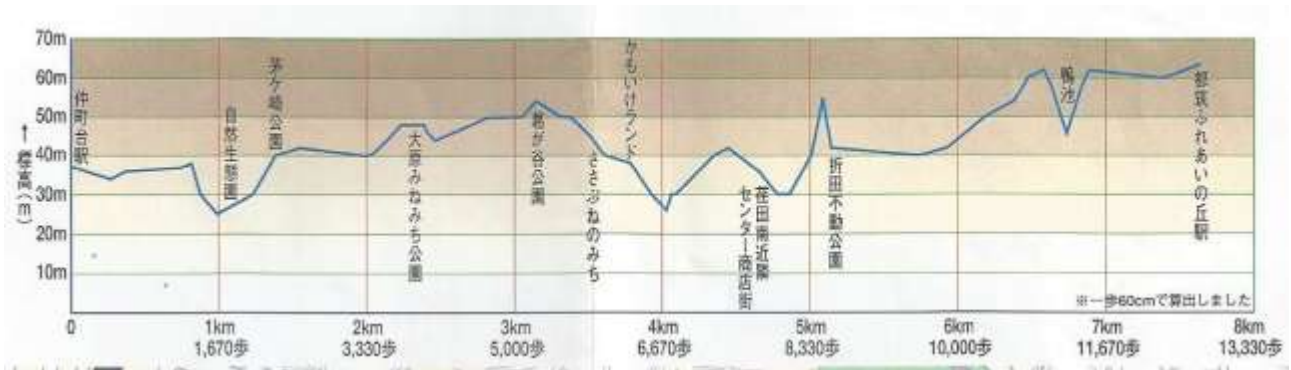


G 仲町台～ふれあいの丘コース

歩行距離 約 5.7 ㌾。 9,500 歩 1時間40分 (但し、ポイント毎に 10 分の休憩見込む)

仲町台駅→茅ヶ崎公園→自然生態園→大原みねみち公園→葛が谷公園→ささぶねの道→鴨池公園→都筑ふれあいの丘駅



* 緑豊かな緑道を歩き自然が満喫できるコースです。

*

仲町台駅から商店街を抜けると歩行者専用道路(セキレイの道)に出ます。この道を左折すると緑のトンネルが待っています。樹木の茂りで春から初夏は特に緑樹の色が鮮やかで、このコースの大半がこの緑樹の連続です。夏でも涼しく、心が洗われる気持ちの良い散歩道です。



仲町台駅前広場



セキレイの道に入ると黄ショウブが待っています

茅ヶ崎公園

「芝生公園」「樹林地」「自然生態園」などにそれぞれ特色あるエリアがあり、散策や自然観察を楽しむことができます。港北ニュータウン開発以前にあった農業用のため池が残っています。

自然生態園

茅ヶ崎公園にある生態園は管理運営委員会を設置し、地域のふる里を未来に残していくための自然を保護する活動を実施しています。開園：土日祝日 4-9月 09-16pm 10-3月 09-15pm

大原みねみち公園

茅ヶ崎公園から葛が谷公園につながる緑道。中央付近にカルガモの親子が泳ぐ細長い池があり、鯉や亀などが悠々と泳ぎ、目を楽しませてくれます。4箇所ある形の違った橋も絵になります。

葛が谷公園ある

大原みねみちとささぶねの道をつなぐ芝生広場のある運動公園です。広場には方位石を兼ねた大きな石のモニュメントがあり、遺跡の雰囲気を感じさせます。



セキレイの道の黄ショウブ



緑陰を楽しむ



秋の緑道風景

ささぶねの道

都筑中央公園から鴨池公園を経て大原みねみち公園へと続く長い緑道。道沿いにはせせらぎが流れ、木々がうっそうと茂り、樹木のトンネルのような道が続きます。鴨池公園から葛が谷公園に続く道は、秋の紅葉が特にきれいです。



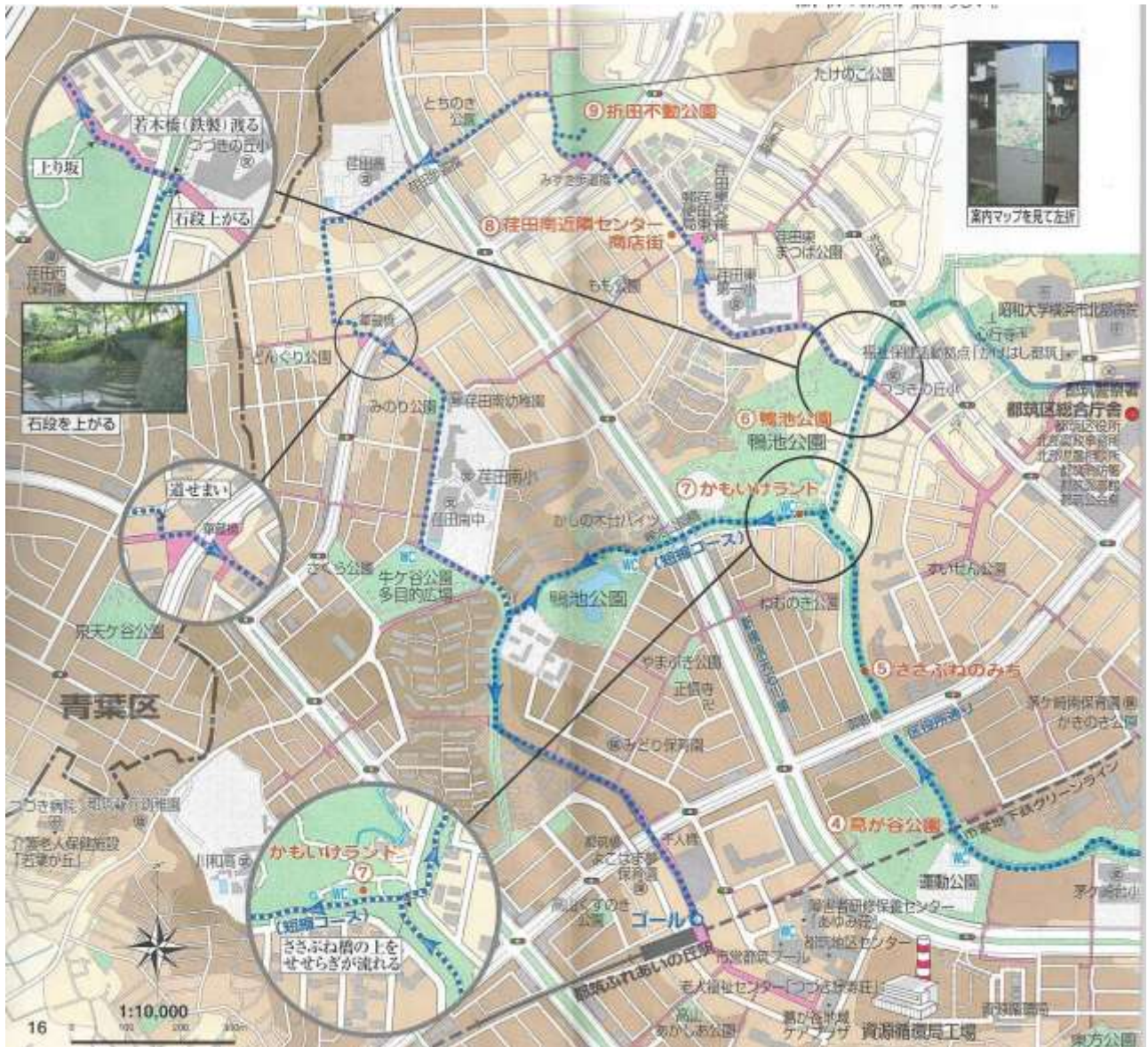
中原街道を跨ぐ美四季橋のハナミズキ



茅ヶ崎公園の散策路

鴨池公園

幹線道路を挟んだ大きな公園で、湧き水を利用した池があり、カルガモが泳いでいます。周辺にはトンボやホタルの繁殖地があります。近くに整備された竹林があり、散歩道として親しまれています。また隣り合わせにかもいけランドがあり、小中学生や幼児を対象にした屋内施設があります。





地下鉄ブルーラインの下をくぐります



大原みねみち公園の細長い池

都筑ふれあいの丘

よこはま21世紀プランにより昭和59年に整備された都筑ふれあいの丘は、工場の余熱を利用した都筑センター（地区センター、老人福祉センター）、プール、障害者福祉保養センターなどがあり、地域福祉の拠点になっています。さまざまな人がスポーツやレクリエーションを楽しんだり、会議や学習をしたり「ふれあい」や「仲間作り」を手助けする場所として利用されています。



葛が谷公園に向かう道



葛が谷公園の方位石



鴨池公園の風景



都筑センターと資源循環局の煙突



整備された駅前の遊歩道